

【令和2年度第3回国分寺市協働事業審査会 審査結果報告】

令和2年10月13日、国分寺市協働事業審査会において提案型協働事業の第二次審査（プレゼンテーション審査）を実施し、下記内容のとおりとなりましたので報告いたします。

1 【第二次審査結果】

事業名称	提案団体	担当課 (協力課)	提案予算額	得点／ 満点中	合否
① 「市重要史跡恋ヶ窪村分水」活用事業	美しい用水の会	ふるさと文化財課 (協力課：学校指導課)	156,322 円	127 点 ／168 点	合格
② 多職種による 妊娠期からの サポート事業	ゆいぽっこ ～地域につなげる サポーター ‘S ～	健康推進課	645,145 円	145 点 ／168 点	合格

2 【得点内訳】

審査項目		① 美しい用水の会	② ゆいぽっこ
		得点	得点
1	事業の目的	20	24
2	独創性・先駆性	17	20
3	実現可能性	18	22
4	役割分担	16	19
5	協働による効果	18	20
6	費用の妥当性	18	18
7	事業遂行能力	20	22
合計得点		127	145
合格基準点		126 点	
合否判定		合格	合格
採択・不採択の判定		採択	採択
審査委員数		6 人	6 人

【審査項目・審査基準について】

審査項目を判断基準に照らして提案書類の審査を実施。合格点は以下のとおり

$$\begin{aligned}
 \text{合格点} &\geq \text{参加委員人数} \times \text{審査7項目} \times 3 \text{点} \\
 &\geq 6 \text{人} \times \text{審査7項目} \times 3 \text{点} \\
 &\geq 126 \text{点}
 \end{aligned}$$

※満点は6人×7項目×4点＝168点

<審査項目>

審 査 項 目		内 容
1	事業の目的	市民や地域のニーズ，社会問題や地域課題等を踏まえたものであるか。また，市が関わる必要性が認められるか。
2	独創性・先駆性	提案は独創的でかつ先駆性があり，今後の協働事業のモデルとなり得るか。
3	実現可能性	実施体制，実施方法やスケジュールが合理的で，実現可能性は高いか。
4	役割分担	団体と市との役割分担は明確かつ妥当か。
5	協働による効果	協働することで質の高いサービスが提供でき，また，相乗効果・波及効果が期待できるか。
6	費用の妥当性	提案内容を実現するための妥当な経費見積りとなっているか。
7	事業遂行能力	団体には事業遂行上の問題を解決していくための専門性及び経験が十分にあり，また市と一緒に事業を検討し練り上げていく能力があると認められるか。

<判断基準>

4点	評価できる
3点	どちらかといえ ば評価できる
2点	どちらかといえ ば評価できない
1点	あまり評価できない

3【国分寺市協働事業審査会委員】

(敬称略)

委員種別	氏 名	職 業 な ど
1号委員	服部 篤子	一般社団法人 DSIA 代表理事 同志社大学政策学部 教授
同 上	林 大樹	国立大学法人一橋大学社会学研究科名誉教授
同 上	田代 美香	特定非営利活動法人 ぐらすかわさき副理事長
2号委員	藤原 大	政策部長
3号委員	志村 国光	総務部長
4号委員	小川 恵一郎	市民生活部長

＜採択事業へ付帯意見等＞

審査①「市重要史跡恋ヶ窪村分水」活用事業

先日の審査会では、団体が十分な準備の上プレゼンテーションを行い、提案事業に対する強い思いが感じられました。

しかしながら、協働事業として事業を実施するにあたっては、実施団体の思いに加えて共に実施する担当課と事業に対する認識を一致させる必要があります。それには、十分な対話を行い、役割分担を明確にし、協働事業の意義を再度認識しあう事を希望します。

この提案事業は小学生向けの授業を行う内容であり、将来的に市内複数校の実施を目指す内容ではありますが、現在団体内にて授業を実施できるメンバーが限られており、団体の今後の実施体制に不安があります。限られたメンバーのみが授業を行うのではなく、その他のメンバーについても授業を実施することができる体制を整え、学校側に不安を抱かせることがない、安定した授業内容となるよう十分な準備をお願いします。

この事業は、団体・担当課（ふるさと文化財）・協力課（学校指導課）のみで実施できるものではなく、授業として受け入れる学校側の協力が必須となります。学校側の協力を得るためにも、この事業に関する十分な事前説明をお願いいたします。また、説明の際には、団体側として新型コロナウイルス感染症に対する十分な感染対策を講じる旨等を具体的に説明し、学校側や保護者、参加する児童に不安を抱かせないように、実施団体として十分な準備をお願いします。

団体の提案事業に対する熱い思いが授業を実施する上で児童に伝わり、この授業を受けた児童や関係者に国分寺市や市内の文化遺産等に対する愛着が育まれることを期待します。

審査②多職種による妊娠期からのサポート事業

提案事業内容は妊娠期の方々をサポートするための大変意義深い事業であり、市単独では実施できないとても心強い協働事業になると期待します。

夜間の電話対応の部分について付帯意見があります。

質疑のなかで、「電話があった場合には、助産師が受けるのではなく事務担当者が受け、その場で相談をお受けするのではなく、直接お会いできる場としての親子ひろばをお知らせし、親子ひろばの助産師が相談に応じる。」との回答でしたが、夜間電話をかけてくる方は緊急性が高いことが予測されます。電話を受け「親子ひろばで対面相談できる助産師相談へ」と案内するという方針は、実施をされるなかで担当課と共にお考えいただく事を希望します。電話をされた方がその時点で安心できるよう、適切な相談窓口として機能できるよう、留意してください。

この事業が実施されることにより、妊娠期の方々の不安が軽減し、お住まいの地域での交流を深め、孤立することなく安心して育児ができることを希望します。